

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-324562

(43)Date of publication of application : 10.12.1996

(51)Int.Cl.

B65D 8/06

A45D 34/00

B32B 1/02

B65D 23/00

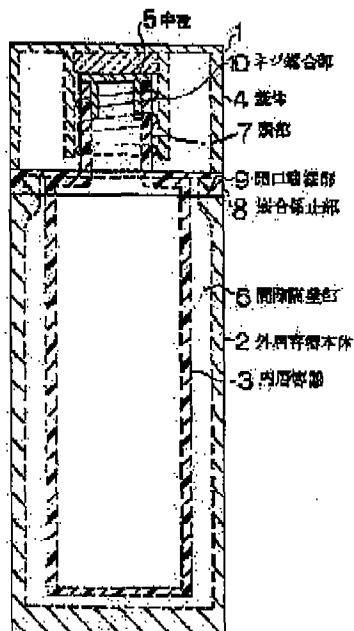
(21)Application number : 08-165341

(71)Applicant : ASAI GLASS KK

(22)Date of filing : 04.06.1996

(72)Inventor : KAWAMOTO HYOMA

(54) MULTI-PURPOSE DOUBLE STRUCTURAL CONTAINER



(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a multi-purpose double structural container which can be combined with a separate body by detachably being fitted and installed, and is compatible for a replacement, a resource saving, and recycling by a method wherein an internal container which is fitted and installed in an external container main body is formed of a glass raw material or a plastic raw material, etc., being different from the material of the external container, and is installed in the external container.

CONSTITUTION: An external container main body 2 of a multi-purpose double structural container 1 is formed of a glass raw material. Therefore, the texture and the weighty feel which the glass raw material has can be expressed, and the container 1 is equipped with a normally standing

stability in usage, and can display an ultraviolet ray shielding effect. An internal container 3 is formed of a plastic raw material, and comes into contact with an opening end edge 9 of the external

container main body 2 with a fitting/engaging part 8 being connected to the lower part of a neck part 7, and by utilizing an elastic-deformation recovering force of a plastic molded article, the internal container 3 is detachably fitted in the external container main body 2 by the fitting/engaging part 8 under a fitted in configuration. For this reason, the multi-purpose double structural container 1 is superior in forming property, and prevents quality from deteriorating especially in the housing of an article being filled which is weak against alkali such as make-up articles, and is suitable for the housing and preservation to keep the quality of the article being filled.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 28.02.1997

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 23.03.1999

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-324562

(13)公開日 平成8年(1996)12月10日

(51)Int.Cl. ⁸	識別記号	序内整理番号	FI	技術表示箇所
B 6 5 D 8/06			B 6 5 D 8/06	
A 4 5 D 34/00	5 1 0		A 4 5 D 34/00	5 1 0 Z
B 3 2 B 1/02			B 3 2 B 1/02	
B 6 5 D 23/00			B 6 5 D 23/00	G

審査請求 未請求 請求項の数3 FD (全5頁)

(21)出願番号 特願平8-165341

実願平5-61836の変更

(22)出願日 平成5年(1993)10月22日

(71)出願人 000200758

浅井硝子株式会社

大阪府大阪市東住吉区桃全1丁目7番3号

(72)発明者 河本 兵馬

奈良県奈良市南京橋町4丁目378-230

(74)代理人 弁理士 足立 英一

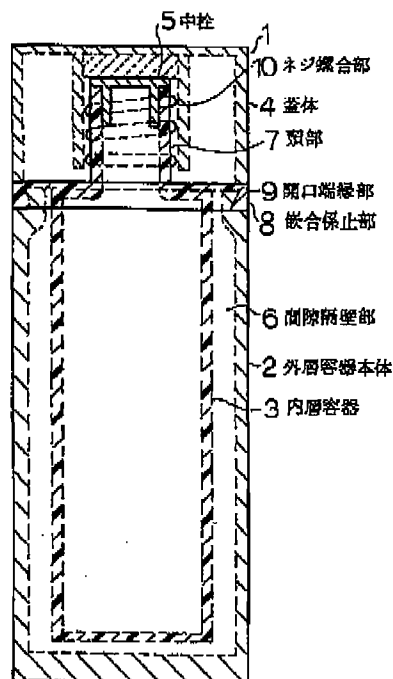
(54)【発明の名称】 多目的二重構造容器

(57)【要約】

【課題】 外層容器を硝子素材、内層容器をプラスチック素材等と、分離かつ嵌装可能な異質素材の容器との組み付けに係る多目的二重構造容器を提供する。

【解決手段】 外層容器を硝子素材、内層容器をプラスチック素材の異質素材の成形品、或いは内層容器を充填物に追随する形態順応型の成形品とし、分離可能で挿脱自在に嵌合装着した構成とする。また着色硝子素材により紫外線遮蔽、プラスチック素材等により耐アルカリに弱い充填物の収納に対応した構成とする。

【効果】 異種素材間の補完的な嵌合装着と、硝子素材では質感、重量感と装飾性、プラスチック素材等では成形性に優れ耐アルカリに強い化粧品類の収納に適している。また分離組み付け形態のため、分別が容易で、硝子素材は回収リサイクルができる等、化粧品等の詰め替え容器として適している。



(2)

特開平8-324562

1

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】 硝子素材又はプラスチック素材等からなる外層容器本体と、該容器本体の内側に分離可能、かつ着脱自在に嵌合装着してなるいずれか一方を異質素材の硝子素材又はプラスチック素材等の組み付けとしてなる多目的二重構造容器。

【請求項2】 前記外層容器本体と内層容器との間に間隙隔壁部が形成されてなる請求項1記載の多目的二重構造容器。

【請求項3】 前記内層容器が、充填内容物に追従し形態順応性を有するプラスチック素材等からなる樹脂成形品を装着したものである請求項1記載の多目的二重構造容器。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は多目的二重構造容器に関し、硝子素材又はプラスチック素材等からなる外層容器本体と、いずれか一方を異質素材とした内層容器との別体組み合わせ可能で、取り替え交換ならびに省資源、リサイクルに適した多目的二重構造容器に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、たとえば化粧品や香水等の容器では、装飾性が希求されることからガラス瓶体が多用されてきたが、一方、プラスチックボトルも一般に軽量、取扱い便宜性、或いはガラス瓶体に比し加工精度が良好な点等から、洗浄剤ほかの収納容器として多く使用されてきている。また、装飾性や個性的外観を求める化粧品等の容器では、装飾性向上のためガラス瓶体の外周面に瓶体の保護を兼ねて装飾の為に装飾金属体を組付けること等が行われており、本出願人も実公平4-17468号公報のごとくガラス瓶の肩部に任意形状の金属片を同着せしめた金属片装着装飾ガラス瓶を提案している。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来、プラスチックボトルでは素材による着色が行われているが、硝子素材の成形品とはその属性からも質感と重量感において格差があり、また、使用上も正立安定性等で劣る欠点がある。さらに、近年バイオテクノロジー技術等を導入した化粧品などの登場に伴って、内容物によっては特に紫外線による変質防止のため紫外線を遮断すること、或いは夏の高い外気温に直接影響されず一定の温度保持、又は対アルカリに弱い内容物の保護などが必要となってきた。

【0004】また、化粧品等の内容物を収納する容器、瓶体等についてみて、たとえ分別回収がなされても特にプラスチック素材の焼却処理は炉を傷め易く社会問題となっている等、近年世界的な潮流として資源節約やリサイクル、産業廃棄物処理、製造物責任などの規制の動きが目立っており、化粧品容器分野も例外ではない。このように、化粧品等の内容物の品質安定保持と併せて、

それを収納する容器についてもコストの他、回収処理、リサイクル等、数多い対応が要請され、これらに対応できる多目的の容器の構成が望まれている。

【0005】本発明は、上記問題点にかんがみ検討の結果到達したものであり、本発明は、硝子素材又はプラスチック素材等からなる外層容器本体と、該容器本体の内側に分離可能、かつ着脱自在に嵌合装着してなるいずれか一方を異質素材の硝子素材又はプラスチック素材等の組み付けとしてなる多目的二重構造容器、或いは前記外層容器本体と内層容器との間に間隙隔壁部を形成した構成、さらに前記内層容器が、充填内容物に追従し形態順応性を有するプラスチック素材等からなる樹脂成形品を装着した構成からなり、着脱自在に嵌合装着してなる別体組み合わせ可能で、取り替え交換ならびに省資源、リサイクルに適した多目的二重構造容器を提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記の課題を解決する為、本発明では、硝子素材又はプラスチック素材等からなる外層容器本体と、該容器本体の内側に分離可能、かつ着脱自在に嵌合装着してなるいずれか一方を異質素材の硝子素材又はプラスチック素材等の組み付けとしてなる多目的二重構造容器、或いは前記外層容器本体と内層容器との間に間隙隔壁部を形成した構成、さらに前記内層容器が、充填内容物に追従し形態順応性を有するプラスチック素材等からなる樹脂成形品を装着し、充填物のあるときには拡張収納し、充填物の増減に追従し、さらに無充填時には原形復帰する可撓性、柔軟保形性、屈曲伸縮性を備えたプラスチック素材等からなる形態順応型の構成とする。

【0007】

【発明の実施の形態】本発明においては、硝子素材又はプラスチック素材などからなる外層容器本体と、該容器本体の内側に分離可能、かつ着脱自在に嵌合装着してなるいずれか一方を異質素材の硝子素材又はプラスチック素材等の組み付けとしてなる多目的二重構造容器の構成、或いは前記外層容器本体と内層容器との間に間隙隔壁部を形成した構成、さらに前記内層容器が、充填内容物に追従し形態順応性を有するプラスチック素材等からなる樹脂成形品を装着し、充填物のあるときには該充填物の収納嵩張り形態に追従し形態順応性を時には原形復帰する可撓性や柔軟保形性や屈曲伸縮性を備えたプラスチック素材等からなる構成とする。上記のような構成において、下記のごとき作用効果を発揮する。

(1) 外層容器本体に硝子素材を採択するとき、例えば化粧品容器類で要求される外観視認での装飾美感上も、硝子素材の持つ質感ならびに重量感を顕現可能である。また、硝子瓶体が使用上も正立安定性を備えており、併せて硝子素材による紫外線遮断効果を発揮し得るように働く。

50

(3)

3

(2) 内層容器にプラスチック素材を採択するとき、成形性に優れ、また、特に化粧品等の対アルカリに弱い充填物の収納で、品質劣化を防止、品質維持する収納、保存に適している。また、可撓性、耐圧縮性等を有するプラスチック素材等による形態順応性を備えた内層容器、或いは袋体のごとき構成とすると、内容物が充填当初より使用されて、残量に見合った容積形態で追従し、内容物が少なくなると容積が絞り込まれた形態に移行し、使用時に逆にして残った内容物を取り出すときも、収納物は縮小形態に移行して溜まっており、かつ内壁面も漸次減少し、取り出し時の壁面付着ロスを抑制し、取り出しの簡易、能率化を図り得るように働く。

(3) 本発明に係る容器では、異質素材、かつ分離形態の外層及び内層容器の組み付けからなる構成であり、たとえば外層容器本体が硝子素材、内層容器がプラスチック材料等の場合、一般に後者は成形性が良好で、さらに表面摩擦力を備え、硝子瓶体の硬度に対し、相互に補完機能を発揮し組み付け装着できるように働く。また、プラスチック材料等よりなる内層容器を所望により着色し、透明感と無着色の外層容器を透視し、前記内層容器の着色を視認できるように働く。

(4) また、必要により外層容器本体と内層容器の間には、間隙隔壁部を形成した構成とする。これにより該間隙隔壁部の中空温度は外気接触で緩衝機能を発揮し、特に温度上昇或いはそれに起因して品質劣化や低下を起こし易い内容物の品質劣化等の防止或いは抑制するように働く。さらに、紫外線の影響を受けやすい内容物、或いは紫外線遮断が好ましい場合には、所望により硝子原料中に金属酸化物又は無機塩を加え高温熔融した着色硝子を成形するか、或いは紫外線吸収剤等を含有する塗膜層を設けることができ、変質し易い内容物の変質を防止するように働く。

(5) それぞれ分離組み付けの構成である為、分別し回収リサイクルが容易であり、硝子素材は、回収リサイクルが可能である。また、プラスチック素材等の内層容器では、外層の硝子容器の内側への挿脱操作が簡便であり、詰め替え容器として挿脱自在して使用できるように働く。

【0008】

【実施例】以下、本発明の一実施例を図面により説明する。図1は本発明に係る多目的二重構造容器の側断面説明図、図2は図1のA-A線断面図、図3は蓋体を嵌装した外観正面図であり、図1～図3において、1は本発明の多目的二重構造容器であって、2は外層容器本体で硝子素材より成形によって形成されている。該外層容器本体で内容物によっては紫外線遮断を必要とするときは、硝子原料中にセリウム、クロム等の金属酸化物或いは無機塩等を加え高温熔融した黒色、濃いコバルト色、濃いマンガン紫色の如きいわゆる黒色着色硝子、或いはグリーンスモーク(クロム・銅・ニッケル)、茶(セ

特開平8-324562

4

ン・鉄・硫黄)等から選ばれた着色硝子より瓶体を成形するか、又は熱硬化型、二液反応型もしくは紫外線硬化型等の塗料に紫外線吸収剤、艶消剤及び着色剤等を含有する塗膜層を形成することができる。3は内層容器でプラスチック素材よりなり、該外層容器本体2とは頸部7の下部に連設した嵌合係止部8で外層容器本体2の開口端縁部9と当接しプラスチック成形品の弾性変形回復力を利用した嵌め込み形態として前記嵌合係止部8で挿脱自在に装着される構成となっている。また、外層容器本体2と内層容器3は前記嵌合係止部8での当接部分を除き、両者の間には少なくとも間隙隔壁部6が形成され、外気の変動に対し内層容器3の内容物をほぼ一定に保持する隔壁中空による緩衝機能を備えた構成となっている。4は蓋体であり、ネジ螺合部10は該蓋体4と一体成形されたものであっても別々のものであってもよい。5は中栓である。

【0009】前記内層容器3は、プラスチック素材等の成形品の為、その柔軟保形性や弾性回復力、或いは可撓性、耐圧縮性や形態順応性、及び表面摩擦力等により形状固定状態の硬い硝子素材成形品とは良好な密着嵌め込みを確保できるが、プラスチック素材等は、通常汎用の樹脂素材による成形品を適宜採択できる。一般にプラスチック素材容器は対アルカリに弱い内容物の保護に適しており、また内容物によっては、たとえばポリプロピレン樹脂或いは密封用ではポリエチレンテレフタレート樹脂よりなる延伸ブロー成形品が、強度、耐衝撃性、ガスバリア性、衛生性等の容器性能の点から望ましい。

【0010】図4は、本発明の一実施例を示す右半面縦断面図、図5は蓋体を嵌装した外観正面図である。図4は例えばクリーム製品等に供される広口短胴形態の容器であって、硝子素材よりなる外層容器本体2の開口端縁部9の端部および内側周壁部11に当接せしめ、プラスチック素材よりなる内層容器3が嵌め込み形態として挿脱自在に嵌合装着されており、前記外層容器本体2との当接部分を除き、外層容器本体2と内層容器3との間には間隙隔壁部6が形成された構成となっている。また、上記のごとく外層容器本体2の開口端縁部9の端部および内側周壁部11に内層容器3の開口部12を当接せしめた構成のほか、ネジ螺合の構成とすることもできる。図4の構成において、たとえば間隙隔壁部6の中空部の温度膨張、並びに外層容器本体2へ内層容器3をスムーズに嵌挿するため、間隙隔壁部6の中空部の空気が妨げになる場合は、内層容器3の内容物のシーリングに支障がない適宜箇所に空気抜きのための小孔を設けた構成とすることができる。

【0011】図6は、本発明の一実施例を示す縦断面図である。図6では、外層容器本体2は硝子素材よりなり、該容器本体2の開口端縁部9の頂面外側には硬質樹脂素材を用いた係合部材13によって引っ掛け状に係止され、前記係合部材13と接続して柔軟保形性、弾性回

(4)

特開平8-324562

5

復力を備えたプラスチック素材を用いた内層容器3が嵌挿装着された構成となっている。

【0012】図6においては、プラスチック素材を用いた内層容器3には、内容物が所定量充填された状態であり、この場合には該内層容器3は許容限度まで拡張状態で、内側周壁部11に沿った内容物が充填、収納形態に追随し形態順応性を発揮できる構成となっている。また、この構成では、図6に示すように該間隙隔壁部6の形成を省略した構成とすることができる。

【0013】一方、図7は充填された収納物が使用されて漸次減量移行し、充填物が少ないか、無い空状態の一実施例を示す縦断面図である。該内層容器3は略上端開口コップ型で内層容器3の原形回復状態を示しており、充填物の縮小ないし空状態に移行する段階では、充填物は貯溜容積に応じて内層容器3の形態に追随し、該内層容器3の内壁面14への付着部分は漸次減少し、取り出し時のロスも少なく、また、充填物が特に粘着性等のような場合、早く取り出しができ、操作も簡便な構成とすることができる。

【0014】本発明において、内層容器3では、容器が形態固定型のプラスチック素材などからなる場合、一般にプラスチックの成形材料、積層品、注形品、板状製品等を使用されており、また成形材料としても、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリスチレン、メタクリル系樹脂、ポリアミド樹脂、ポリカーボネート、ポリエーテル、ポリアセタール系樹脂、フッ素系樹脂のように僅かな可塑剤もしくは安定剤を添加したペレット状のもの、若しくはポリエチレンテレフタレート樹脂のペレット状のもの、或いはフェノール樹脂、尿素樹脂、メラミン樹脂のように、基材を加えて混練後、粉砕した粉末状のもの、或いはシリコン系樹脂等を用いるもの等があり、これら成形に供することのできる材料より選ばれた一種又は二種以上を使用することができる。

【0015】さらに、成形材料を用いて成形品をつくる場合、主として圧縮成形、トランスファー成形、射出成形または射出圧縮成形、押出成形、吹込成形、真空成形または真空圧成形、或いはスラッシュ法やディップ成形法を用いて成形することができる。以上のように本発明の一実施例を示したが、本発明は上記実施例に限定されるものではなく、本発明の要旨を逸脱しない変更等は、本発明の範囲に含まれる。

【0016】

【発明の効果】本発明は以上のような構成からなり、下記のような効果を奏する。

(1) 異種素材を組付けた二重構造の簡素な構成ながら、外層容器を硝子素材とすると、硝子瓶の質感と重量感並びに正立安定性、さらに紫外線遮断では成分配合或いは着色硝子原料をもって対応できる。また、内層容

6

器をプラスチック素材等とすると、その柔軟弾力性、表面摩擦係数等により外層容器との硬軟異種素材による嵌装が図られると共に、プラスチック素材が対アルカリに弱い内容物の保護、品質維持に適している。

(2) 内層容器を、可撓性、弾性回復性や形態順応性を備えたプラスチック素材等により成形し、充填物の貯溜程度に応じその形態を追随せしめた構成として、内容物の貯溜保持、集約安定性、さらに無駄な内壁付着を抑制し、取り出し易く操作を迅速、簡便とする。

(3) 外層容器をプラスチック素材としたとき、着色状態により紫外線遮断の内容物の品質保持が図られ、加工精度も良好である。さらに、内層容器を硝子素材とすると、外部衝撃は外層容器で緩衝される共に、軽量感の補完など硝子製品の重量感等の特徴を付与でき、異種素材のもつ固有の属性をそれぞれ発揮する。

(4) 多目的の対応が集約された異種素材の二重構造容器で、かつ互いに分離組み付け形態である為、使用後の分別処理が可能である。また、硝子素材成形物は回収リサイクルが可能で、近年のリターナブル方式に沿っており、たとえば化粧品などの詰め替え容器等としても有用である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る多目的二重構造容器の側断面説明図である。

【図2】図1のA-A線断面図である。

【図3】蓋体を嵌装した外観正面図である。

【図4】本発明の一実施例を示す右半面縦断面説明図である。

【図5】蓋体を嵌装した外観正面図である。

【図6】本発明の他実施例を示す充填時の縦断面説明図である。

【図7】本発明の他実施例を示す無充填時の縦断面説明図である。

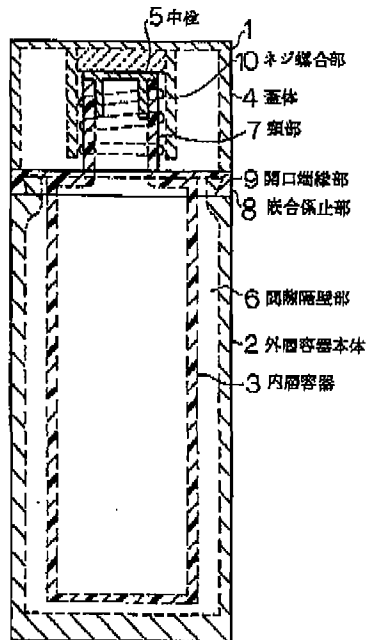
【符号の説明】

- 1 多目的二重構造容器
- 2 外層容器本体
- 3 内層容器
- 4 蓋体
- 5 中栓
- 6 間隙隔壁部
- 7 頸部
- 8 嵌合係止部
- 9 開口端縁部
- 10 ネジ螺合部
- 11 内側周壁部
- 12 開口部
- 13 係合部材
- 14 内壁面

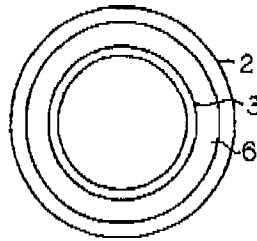
(5)

特開平8-324562

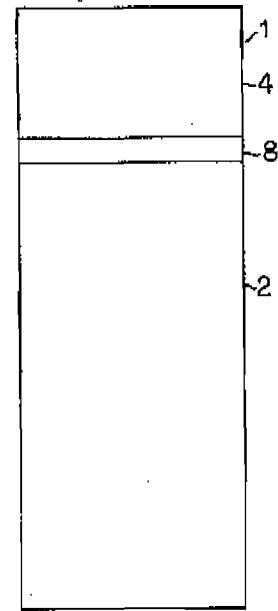
【図1】



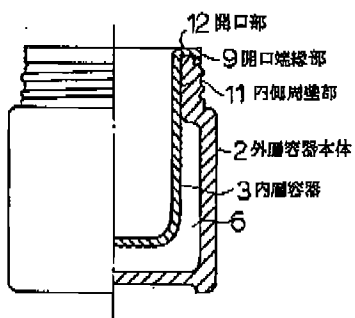
【図2】



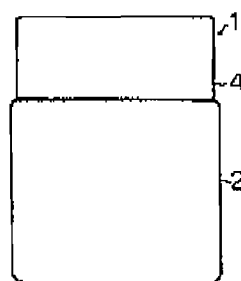
【図3】



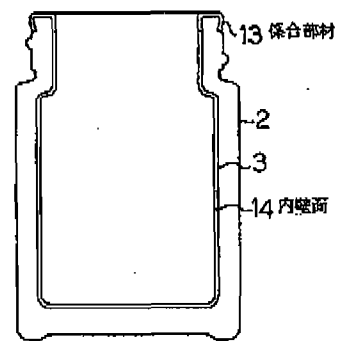
【図4】



【図5】



【図6】



【図7】

